

富士トランスデューサ 力率トランスデューサ

WH6C

力率トランスデューサ (WH6C 形) は、電力一括入力ユニット (WH6PL形) と組合せることにより、力率を直流の電圧・電流信号に変換すると共に入・出力絶縁を行います。独自の電力比力率演算方式により、力率を正確に監視できます。

特長

入力・出力間は変成器により絶縁しています。

仕様

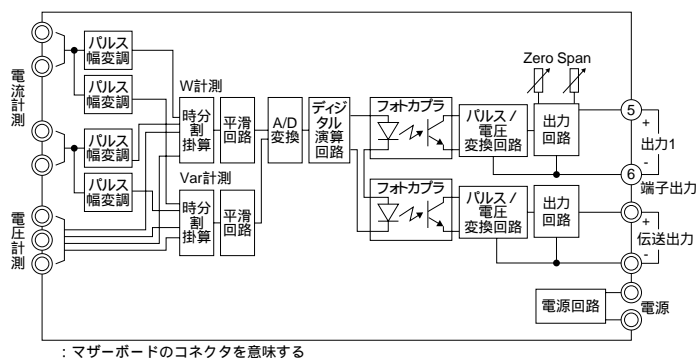
種類	三相3線力率トランスデューサ	三相4線力率トランスデューサ
形式 (商品コード)	WH6C3	WH6C4
方式	電力比力率演算	
基準精度	±2%	
温度特性	±1%/10	
応答時間	1s以下 (0 90%)	
絶縁抵抗	100M 以上 (DC500V)	
耐電圧	入力 - 出力 AC2000V (1分間)	
定格周波数	50/60Hz共用	
周囲温度・湿度	-10 ~ +50 , 90%RH以下 (結露しないこと)	
ゼロ調整範囲	-5 ~ +5% (伝送出力のみ)	
スパン調整範囲	95 ~ 105% (伝送出力のみ)	
定格入力	力率	LEAD LAG, LEAD LAG 0.5 ~ 1 ~ 0.5 0 ~ 1 ~ 0
第一出力信号 (負荷抵抗)	電圧 (DC)	0 ~ 5V, 0 ~ 10V, -5 ~ +5V (1k 以上) (2k 以上) (5k 以上)
	電流 (DC)	0 ~ 1mA, 0 ~ 10mA (15k 以下) (1.5k 以下)
伝送出力	0 ~ 2000, -2000 ~ 2000 伝送ユニット (WH6FL形) との組合せによる	
質量	約160g	

(注) ・ 50・60Hz以外の周波数で使用する場合は、ご相談ください。
・ 負荷の電流が定格電流の約1/20以下に下がった場合、入力力率の状態にかかわらず、出力50%にいたします。

形式 (= 商品コード) 説明

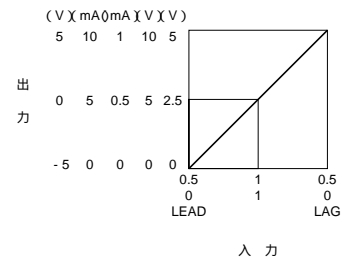
基本形式	WH6 C
種類	C 力率トランスデューサ
測定回路	3 三相3線 4 三相4線
定格入力 (力率入力レンジ)	10 0 ~ 1 ~ 0 15 0.5 ~ 1 ~ 0.5

ブロック図

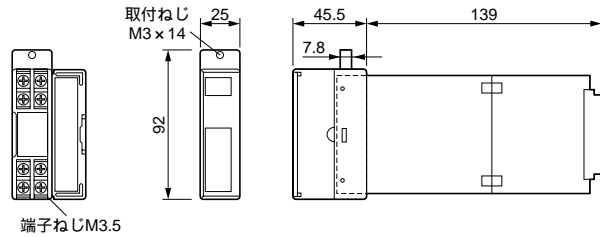


入力と出力の関係

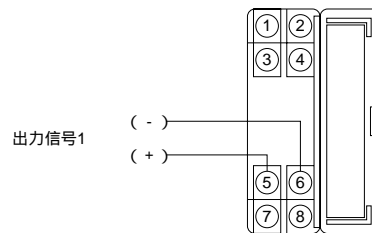
入力	出力
LEAD LAG	0 ~ 5V
0.5 ~ 1 ~ 0.5	0 ~ 10V
LEAD LAG	0 ~ 1mA
0 ~ 1 ~ 0	0 ~ 10mA -5 ~ +5V



外形寸法図 [単位: mm]



外部接続図



使用条件

電圧：平衡 電流：不平衡

設計順位	
電源スイッチの有無	N なし S 付
第二出力信号	Y なし
第一出力信号	B DC0 ~ 5V C DC0 ~ 10V J DC0 ~ 1mA L DC0 ~ 10mA S DC -5 ~ +5V Y なし Z 特殊
出力方法	F 伝送 (0 ~ 2000) のみ G 伝送 (-2000 ~ 2000) のみ H 伝送 (0 ~ 2000), 第一出力 (端子) J 伝送 (-2000 ~ 2000), 第一出力 (端子)

WH6シリーズ